

平成 29 年度 (2 月期) 筑波大学大学院博士課程人間総合科学研究科(博士前期課程)
心理専攻 入試問題 専門科目 【表紙 1 枚の他に、答案用紙は 6 枚ある】

○答案用紙 1～6 枚目のすべてに、コース名 (心理基礎、心理臨床) のどちらかに○をつけ、受験番号を記入しなさい。

○共通問題 8 問、選択問題 4 問、計 12 問に解答しなさい。

共通問題について

答案用紙 1～4 枚目の共通問題：

すべての受験生は、共通問題(1)～(8)すべてに解答すること。

選択問題について

答案用紙 5 枚目の選択問題：

選択しない問題は解答を書く欄に大きく×印をつけること。

心理臨床コース受験者は、a.～c. の 3 問すべてに解答すること。

心理基礎コース受験者は、a.～c. のうちから 1 問のみ選択して解答すること。

答案用紙 6 枚目の選択問題：

選択しない問題は解答を書く欄に大きく×印をつけること。

心理基礎コース受験者は、d.～f. の 3 問すべてに解答すること。

心理臨床コース受験者は、d.～f. のうちから 1 問のみ選択して解答すること。

※ 1 問のみ選択して解答する選択問題については、複数の問に解答した場合、最初の問に対する解答のみを採点の対象とし、それ以外については採点しません。

大学院入学試験答案用紙

人間総合科学研究科 心理専攻（心理基礎・心理臨床）コース 受験番号 番

平成 29 年度（2 月期）筑波大学大学院博士課程人間総合科学研究科(博士前期課程)
心理専攻 入試問題 専門科目 【表紙 1 枚の他に、答案用紙は 6 枚ある】 6 枚中の 1 枚目
以下の共通問題に解答しなさい。

(1) プレグナンツの法則（principles of pregnancy）について説明しなさい。

(2) ウェーバーの法則（Weber's law）について説明しなさい。

大学院入学試験答案用紙

人間総合科学研究科 心理専攻（心理基礎・心理臨床）コース 受験番号 番

平成 29 年度（2 月期）筑波大学大学院博士課程人間総合科学研究科(博士前期課程)
心理専攻 入試問題 専門科目 【表紙 1 枚の他に、答案用紙は 6 枚ある】 6 枚中の 2 枚目

以下の共通問題に解答しなさい。

(3) 共感性 (empathy) について説明しなさい。

(4) 自己効力感 (self-efficacy) について説明しなさい。

大学院入学試験答案用紙

人間総合科学研究科 心理専攻(心理基礎・心理臨床)コース 受験番号 番

平成 29 年度 (2 月期) 筑波大学大学院博士課程人間総合科学研究科(博士前期課程)
心理専攻 入試問題 専門科目 【表紙 1 枚の他に、答案用紙は 6 枚ある】 6 枚中の 3 枚目
以下の共通問題に解答しなさい。

(5) ストレンジ・シチュエーション法 (strange situation procedure) について説明しなさい。

(6) フリーターとニート (NEET) について青年心理学の立場から説明しなさい。

大学院入学試験答案用紙

人間総合科学研究科 心理専攻(心理基礎・心理臨床)コース 受験番号 番

平成 29 年度 (2 月期) 筑波大学大学院博士課程人間総合科学研究科(博士前期課程)
心理専攻 入試問題 専門科目 【表紙 1 枚の他に、答案用紙は 6 枚ある】 6 枚中の 4 枚目
以下の共通問題に解答しなさい。

(7) 心理的リアクタンス (psychological reactance) について説明しなさい。

(8) ソシオメーター理論 (sociometer theory) について説明しなさい。

大学院入学試験答案用紙

人間総合科学研究科 心理専攻（心理基礎・心理臨床）コース 受験番号 番

平成 29 年度（2 月期）筑波大学大学院博士課程人間総合科学研究科(博士前期課程)

心理専攻 入試問題 専門科目 【表紙 1 枚の他に、答案用紙は 6 枚ある】 6 枚中の 6 枚目

以下の選択問題に解答しなさい。選択しない問題は解答を書く欄に大きく×印をつけること。

心理基礎コース受験者は、d.～f. の 3 問すべてに解答すること、心理臨床コース受験者は d.～f. のうちから 1 問のみ選択して解答すること。

d. 効果量（effect size）について説明しなさい。

e. 信頼性（reliability）と妥当性（validity）、およびそれらの関係について説明しなさい。

f. 心理学における個人差（individual differences）研究の展開について説明しなさい。
